

換気をよくし酸欠事故を防ごう

毎年、冬になると、酸素欠乏による事故が増えます。なかでも多いのが、ストーブや瞬間湯沸器などガス器具の不完全燃焼による一酸化炭素中毒です。これは、新建材やアルミサッシなどの普及によって住宅の気密性が高まったにもかかわらず、換気が十分でないために起る事故です。酸欠事故を防ぐため、今一度、わが家の換気について点検してみてください。

ガスは空気の大食漢

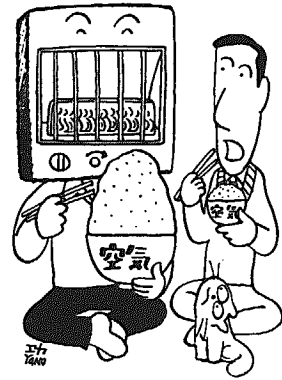
私たち人間が、空気（酸素）を吸って生きているように、都市ガスやプロパンガスも、燃えるためには空気（酸素）が必要です。ところが、空気の必要量は、人間とガス器具の場合では断然ちがいます。

一人の人間が、座るか寝るか、とにかく安静にしているときに必要な空気の量は、一時間でドラムカン（〇・二立方メートル）二本分に相当します。

さて、ガス器具を一時間連続して使った場合に、どれくらい空気が必要かというと――

- （一般家庭用）（空気の必要量）
- （ガス器具）（ドラムカンの本数）
- ストーブ（四畳半用） 7本分
- コンロ 12本分
- 小型瞬間湯沸器 36本分
- 風呂がま 54本分

どれをとっても、私たち人間に比べて、はるかに多くの空気が必要なのです。



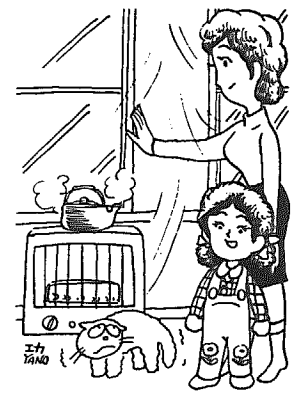
要なのです。つまり、私たちは、ガス器具という、空気の大食漢と同居しているといつてよいでしょう。酸欠事故から身を守るため、

もう一度確かめよう

わが家の換気

ガスは、燃焼中に空気（酸素）が足りなくなると、不完全燃焼を起こし、一酸化炭素を出すようになります。これが怖いのです。どのくらい怖いかというと、空気中の一酸化炭素濃度が一・二％になると、人間は一分〜三分の間に死んでしまいます。また、〇・一六％の濃度でも、二十分間で頭痛めまい、吐き気を催し、そのままの状態が続くと二時間で死亡します。

このようなガスの不完全燃焼を防ぐには、常



めに、室内の換気には十分お気をつけ下さい。

に新しい空気を取り入れ、古い空気を出してやる――この繰り返しが必要です。そのためには、換気扇を取り付けたり、ガスストーブ使用の場合は三分に一度は窓を開けるなど、いつも新鮮な空気を取り入れることです。

寒いからといって、閉め切った部屋で長時間ガスを使うのは酸欠事故を起こす元です。最近の住宅は、アルミサッシなどの普及により、部屋の気密性は一段とよくなっています。昔の木造家屋のような「自然換気」は、ほとんど望めません。換気には十分注意しましょう。

素人将棋 名人戦に参加を

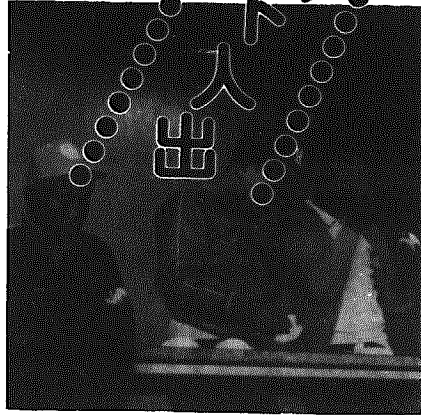
文化祭に伴う素人将棋名人戦大会を左記により開催いたしますので愛好者多数ご参加下さるよう案内します。

- 一、期日 十二月三日（日曜日）
- 一、時間 午前九時より
- 一、会場 黒埼町中央公民館
- 一、参加会費 大人 五〇〇円 子供 二〇〇円
- 参加会費は当日の中食代とす。
- 一、対象 黒埼町在住の住民とする。
- 一、参加費 参加者全員に授与
- 一、主催 黒埼町将棋愛好会
- 一、後援 黒埼町教育委員会

黒身障者囲碁・将棋大会で 佐藤富之輔さんが 優勝!!

十月八日、新潟県身体障害者連合会主催の囲碁・将棋大会が、新潟市の老人福祉センターで開催され、本町からは、将棋の部で猪爪善市さん（木場）が、囲碁の部で佐藤富之輔さんが出場し、佐藤富之輔さんは強豪を次々と打ち破り、見事優勝の栄冠を手にしました。

文化祭にドッピン



(上) 商工展示即売 (下) あんまん早食い競争

町内一周駅伝マラソン 黒鳥チームが二連勝

恒例の文化祭も回を重ねること三十回、今年も十一月三、四日の両日、大野小学校、中学校、公民館などを中心に、児童作品展や商工展示即売、農作物の展示即売、菊花展など多彩な催しが各会場に

文化祭行事の一つ、町内一周駅伝大会が、十一月三日行われ、黒鳥チームが昨年に続いて優勝を飾りました。

絶好のコンディションに恵まれ午前九時四十分、黒崎中学校前をスタート、全長二十三キロメートル、十区間でタイムを競い、今年九チーム、九十人が参加し白熱したレースを展開、黒鳥チームは、

第二区間で金巻チームに一度はトップを奪われたが、木場、板井区間で激しく追いあげ再びトップに立ち、二位の金巻チームにわずか一分〇四秒差で、二年連続優勝に輝きました。



黒崎中学校前を一斉にスタート!

1位	黒鳥	A	1時間26分51秒
2位	金木	巻場	1 〃 27 〃 55 〃
3位	板井	井	1 〃 33 〃 42 〃
4位	黒鳥	B	1 〃 33 〃 44 〃
5位	黒北	場	1 〃 36 〃 38 〃
6位	寺黒	地	1 〃 37 〃 53 〃
7位	黒鳥	C	1 〃 39 〃 24 〃
8位	黒鳥		1 〃 39 〃 52 〃
9位	黒鳥	原	1 〃 41 〃 57 〃



婦人バレーボール大会 チームワークがガッチリ 蓮方団地が優勝

スポーツを通じて明るい家庭づくりと町民の親睦と融和をはかる第二回町民親善婦人バレーボール大会が、十一月五日総合体育館で盛大に行われました。今年には体育館と一部学校を開放し、各町内部落とも練習量は十分、十二チーム三百人の選手応援団が参加し、会場にははちきれんばかりの観声がとびかかっていました。特に今年の大大会は各チームとも実力が接近し好試合の連続で白熱したプレーが展開されました。結果は次の通り

優勝 蓮方団地チーム
二位 善久チーム
三位 山田チーム(敗者復活より)